

2024年1月16日

公益財団法人日本フィランソロピック財団 求人募集要項

- 1. 財団の紹介：**日本フィランソロピック財団は、米国のドナーアドバイズドファンドという金融機関が寄附を集めるビジネスモデルをベースに4年前に設立された助成財団です。特徴として、寄附を受け入れて財団内に基金を設立する、基金を運用して運用益で中長期の支援を可能にする、富裕層へのアプローチを金融機関と連携して行う、有価証券、不動産などの今まで寄附しづらかった資産を積極的に受け入れるなど、日本の個人寄附市場に新しい風を吹き込む要素を多く持つ公益財団です。助成、奨学金、顕彰、調査の事業を行なっており、日本のフィランソロピーの新しい時代の幕開けを実感できるやりがいを感じていただける職場です。
<http://np-foundation.or.jp/>
- 2. 募集ポジション：**①会計担当、②事務局長補佐、③寄附者 CRM 担当、④プログラム・オフィサー。詳細は P. 2～P. 4 の「各募集ポジションのご紹介」をご覧ください。
- 3. 就業開始時期（各ポジション共通）：**2024年3月中旬以降。現職の状況に応じて応相談。
- 4. 試用期間（各ポジション共通）：**3ヶ月
- 5. 就業場所（各ポジション共通）：**主に東京都内幸町の事務所（テレワークあり）
- 6. 就業形態（各ポジション共通）：**9:30～17:30（1日当たりの所定時間：7時間。フレックスタイム制あり）
- 7. 休日（各ポジション共通）：**土曜日・日曜日、国民の祝日（日曜日と重なったときは翌日）および法人が指定する日
- 8. 社会保険制度（各ポジション共通）：**あり
- 9. 選考プロセス（各ポジション共通）：**
 - 1) 書類選考（履歴書、職務経歴書、レポート）**
履歴書、職務経歴書およびレポートを添付して採用窓口（hr@np-foundation.or.jp）宛てに、件名を「人材募集応募」としてお送りください。

- 提出時のメール本文に、応募されるポジション番号と名称を記載してください。
 - レポートには、寄附と社会変革についてのご自身のお考えを書いてください（800字程度）。
 - 提出書類の選考結果は、提出日から原則として5営業日以内に応募者へご連絡します。
- 2) 一次面接（採用担当者）
書類選考を通過した方には、採用担当者との一次面接を受けて頂きます。
- 3) 二次面接（現場担当者）
一次面接を通過した方には、現場担当者との二次面接を受けて頂きます。
- 4) 最終面接（代表者）
二次面接を通過した方には、代表者との最終面接を受けて頂きます。
- 5) 最終結果の通知
最終面接を通過した方には、最終面接の結果を通知し、就業開始時期などの詳細な条件の確認を経て、最終結果を通知します。

10. 問い合わせ先（各ポジション共通）

採用窓口（hr@np-foundation.or.jp）宛てに、件名を「人材募集問合せ」として、本文内に問い合わせ対象のポジション名を明記して、メールをお送りください。

11. 各募集ポジションのご紹介

① 会計担当オフィサー

- 仕事内容
公益法人会計基準に準拠した会計処理を担当します。会計処理にあたってはクラウド型会計システム freee を使用します。また、財団が助成する先から提出される会計報告をレビューします。
- 人物像
 - 会計業務担当の経験がある方
 - 正確な事務処理能力と段取りをつける力を持つ方
 - 公益法人会計基準の知識がなくても、意欲的に学んでいただける柔軟な方
 - freee の使用経験は必須ではありません
- 年収：400万円程度

② 事務局長補佐

● 仕事内容

事務局長の補佐を務め、財団の事務全般を担う事務局の企画・運営をサポートします。業容拡大を支える柔軟な対応・調整力が期待されます。

● 人物像

- 寄附等の社会的なお金の活用に関心のある方
- 正確な事務処理能力と段取りや書類や資料作成能力が高い方
- 様々な財団内外のステークホルダーに耳を傾け、調整をつけるコミュニケーション能力
- 新しい業務に自発的に取り組む意欲と実践力がある積極的な方

● 年収：400万円程度

③ 寄附者 CRM 担当

● 仕事内容

社会貢献を検討される潜在的な寄附者との面談を通じて、おもいの聞き取りと調査・分析を行い、基金や助成プログラムなどの設計・提案を担当します。寄附者のおもいにより、様々な分野や支援形態が対象となり、クリエイティブな発想・提案が求められます。

既存の寄附者とのコミュニケーションも担当します。

● 人物像

- 寄附等の社会的なお金の活用に関心のある方
- 丁寧に傾聴しておもいをくみ取り、ソリューションを提案することが好きな方
- 社会課題のある分野を調査分析し、ニーズを構造的に捉えることに興味がある方
- 基金や助成プログラムなどの設計に興味や経験がある方
- 新しい業務に自発的に取り組む意欲と実践力がある積極的な方
- 相続や遺贈についての知識・経験がある方

● 年収：400万円程度

④ プログラム・オフィサー

● 仕事内容

プログラム・オフィサーとして、財団の基金が提供する助成、奨学金、顕彰事業プログラムの設計・運営を担当します。様々な分野・支援形態が対象になるため、柔軟な対応力が期待されます。

- 人物像
 - 寄附等の社会的なお金の活用に関心のある方
 - 相手の立場で物事を考え、臨機応変な対応ができる方
 - 様々な財団内外のステークホルダーに耳を傾け、調整をつけるコミュニケーション能力がある方
 - 助成プログラムなどを設計・運営・改善する思考力やスキルを持つ方
 - 正確な事務処理能力と段取りをつける力を持つ方
 - 新しい業務に自発的に取り組む意欲と実践力がある積極的な方
- 年収：400万円程度

以上